

千葉県男女共同参画センター事業一覧

事業名		事業内容	R5年度 実施状況	R6年度 実施計画
(1)相談事業				
女性のための総合相談	一般相談	(電話) 火～日曜日 9:30～16:00 (面接) 電話相談のあと、希望に応じて受付	実施 相談件数 6,122件	実施
	専門相談(予約制)	(カウンセリング) 面接相談のあと、希望に応じて受付 (法律相談) 毎月第4木曜日 13:00～16:00 (こころの相談) 毎月第3火曜日 13:00～16:00	実施 相談件数 420件	実施
男性のための総合相談	一般相談	(電話) 火・水曜日 16:00～20:00 土曜日 12:30～16:30	実施 相談件数 722件	実施
	専門相談(予約制)	(カウンセリング) 電話相談のあと、希望に応じて受付	実施 相談件数 96件	実施
DV被害者等自立サポート事業		DV被害者の心の回復を図り、自分らしい生活を取り戻すことができるよう、同じような体験をしたDV被害者や支援者との交流の場を提供するとともに、法律や就職講座など自立を支援する講座を実施する。	実施 講座 5回 延べ参加人数54名	実施
(2)広報・啓発事業				
情報誌の発行		男女共同参画を推進するため、千葉県男女共同参画センターの事業や男女共同参画に関する情報等を掲載した情報誌「e/パートナーちば」を発行する。	10,000部×2回	8,500部×2回
男女共同参画センターフェスティバル		県民に男女共同参画への理解を深めてもらうとともに、民間団体と県民の交流・学習の場を提供し、男女共同参画社会づくりに向けた機運を高めることを目的に、講演会、ワークショップなどを実施する。	講演会参加人数46名 ワークショップ参加人数50名	※県民フェスタとして実施
男女共同参画県民フェスタ		社会経済情勢の変化に対応したテーマを設定し、講演会等を実施するほか、民間団体や、地域で活躍する女性、大学によるワークショップ等を実施し、県民が楽しみながら男女共同参画への理解を深め、民間における取組促進を図る。	—	実施
ホームページ等による広報・啓発		男女共同参画に関する情報、センター事業内容、講座情報及びイベント情報等をホームページに随時掲載し、県民に情報を提供する。	通年	通年
(3)学習・研修事業				
女性リーダー養成講座		地域活動又は政策・方針決定過程の場などにおいて、自らの能力を十分に発揮し、男女共同参画の視点をもって活躍する女性人材を養成することを目的に講座を実施する。	実施 3回 延べ参加人数 54名	実施
各種講座		大学との連携セミナー、地域団体との連携セミナーを実施する。	大学との連携セミナー オンライン再生数 514回 地域団体との連携セミナー 18名	大学との連携・専門講座、地域団体等との連携・専門講座として実施

事業名		事業内容	R5年度 実施状況	R6年度 実施計画
(4)市町村支援事業				
男女共同参画地域推進員の活動支援	千葉・葛南	ジェンダーの歴史と未来	実施 1回 参加者 34名	実施
	東葛飾	なぜ理系に女性が少ないのか	実施 1回 参加者 68名 後日限定公開 44名	
		東京大学のダイバーシティ&インクルージョン推進～男性中心の大学からの脱却を目指して～	実施 1回 参加者 52名 後日限定公開 68名	
	北総	北総地域の各市町訪問事業 「北総GO・GOパートナー」	9市町 (八街市→富里市→栄町→香取市→多古町→佐倉市→東庄町→酒々井町→成田市) 参加者 延べ230名	
	海匝・山武	新聞「海匝・山武 男女共同参画だより」の発行 (9,000部印刷)	発行 1回	
		災害時、まずどう動く? ～考えよう、私ができること、あなたとできること～	実施 1回 参加者 35名	
	東上総	地域や家庭 立場に応じた子育て支援	実施 1回 参加者 49名	
	南房総	中学校出前セミナー 「生徒とともに身近な男女共同参画を考える」	実施 1回 参加者 563名	
男女共同参画センター等連絡会議の開催		県内の男女共同参画関連施設及び設置市町村の担当者が一堂に会し、事業内容・情報の交換や共有、連携について検討する。	実施 1日間 参加者 22名	実施
(5)交流・活動支援事業				
男女共同参画関係団体・グループ間の交流促進支援		民間団体等との連携・協働の下、地域における男女共同参画を推進するため、団体等間の自主的な交流や幅広いネットワークづくりを進めていく。	通年	通年
会議室の貸出		千葉県男女共同参画センターが管理する会議室を男女共同参画に関する会議、研修、交流等のために貸し出す。	通年	通年
(6)情報収集・提供事業				
情報の収集・提供		男女共同参画に関する図書・DVD、行政資料等を収集・整理し、情報コーナーにおいて貸出又は閲覧に供する。	蔵書 約9,000冊	通年